

ステンレス保管庫 取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。
本製品をご使用になる前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

安全上のご注意

使用上の安全を確保するため以下のことをお守りください。

！ 警告 取扱いを誤ると、死亡又は重傷を負う可能性があります。

1. スチール家具を設置する場合は、倒れ防止工事を必ず行ってください。
製品を壁又は床に固定することで、転倒によるけがを防ぐことができます。
2. 開いた扉の上部に手をかけて力を加えないでください。倒れてけがをすることがあります。
3. 廃棄する場合は専門業者又は購入店へお申し付け下さい。

！ 注意 取扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

1. 本製品は屋内仕様です。故障やサビの原因になりますので屋外には設置しないでください。
2. 次の物は絶対に収納しないでください。
 - ①放射性物質・毒物・劇物・爆発物・揮発性物質等の危険物。
 - ②現金、証券等の貴重品
 - ③生き物、冷凍・冷蔵を要するもの。
 - ④その他収納に適していない物。
3. 直射日光やストーブ等の熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
4. 製品・可動部の隙間に手や指を入れないでください。
5. 本体や棚板の上に乗らないでください。転倒やけがの恐れがあります。
6. 用途以外のごことで使用しないでください。けがをすることがあります。
7. 商品の分解や改造はしないでください。
8. 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
9. 棚板には最大積載質量（等分布で棚は60Kg）以上の物をのせないでください。製品が故障したりけがをすることがあります。
10. 本製品の錠前は簡易施錠です。工具などによる破壊には耐えられません。
収納物の盗難につきましては、一切責任を負いませんのでご注意ください。
11. 溶接やカシメのゆるみ、ネジ等の欠落などの異常を発見した時は、直ちに使用を中止してお買い上げの販売店へご相談下さい。
12. 必ず水平な場所に製品を設置してください。扉の開閉や施錠で異常が発生する場合があります。
13. 本体や棚板の上に乗る、ぶら下る、寄りかかるなどしないでください。転倒したり、壊れてけがをすることがあります。
14. 液体が製品に付着した時はすぐにふき取って下さい。放置しますとサビが発生する場合があります。
15. ステンレススチール製品は材料端面のバリに注意してください。製品を取り扱う時は手袋等の保護具を着用して作業を行ってください。

その他の注意

1. 鍵を紛失しないようご注意ください。万一カギを紛失された場合は、カギ番号と製品名を確認いただき購入先へご注文ください。鍵番号は鍵穴の付近に刻印されています。
2. 製品を第三者に譲渡する時は、取扱い方法を十分に説明してください。
3. 扉の開まり具合を日々点検し、不具合が発生した場合は購入店へ修理をご依頼ください。
4. ボルトやネジの緩みが見られる場合は、締め付けを行ってください。

日常のお手入れ

- ・日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でから拭きを行ってください。
 - ・表面の汚れが目立つ時は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に浸して固く絞り、汚れを拭きとって下さい。その後水で洗った布を固く絞り、水分が残らないように洗剤のついた箇所を拭きとって下さい。
- ※注意 シンナー系の溶剤、酸・アルカリ性の洗剤の使用は表面をいためますのでご注意ください。

製品の仕様

寸法 表-1参照

標準付属部品 組立説明書内 表-2参照

主要材質 ステンレス鋼板 SUS430

取手 ABS樹脂

表面処理 #400 鏡面仕上げ

故障・異常の見分け方

以下の症状が発生した場合は以下の項目をご確認ください。

- ・扉が閉まらない。開きにくい。：本体のレベルは水平ですか？ 収納物がはみ出ていたり、こぼれていませんか？
- ・鍵がかからない：扉はきちんと閉まっていますか？ 収納物を詰め込みすぎではありませんか？ 本体にゆがみはありませんか？
- ・棚板ががたがたする：本体側の棚ツメに棚板が完全に入っている状態ですか？ ツメは4箇所とも同じ高さですか？

以上のことを処置しても直らない時は販売店へご相談ください。

また、消耗品には寿命があります。樹脂部品・稼働部の部品に異常が発生した場合は、販売店へお知らせください。

■表-1 寸法表

※錠前付き製品は鍵2枚付。

●SUS430保管庫：両開き戸

型番	外寸法(mm)			1マス内寸法			棚板	重量(kg)
	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)		
STH4-7	900	400	720	860	375	660	1	22.0
STH5-7		500			475		1	25.0
STH4-11		400	1050		375	990	2	30.0
STH5-11	500	475			2		34.0	
STH4-18	900	400	1830		375	1720	4	49.0
STH5-18		500			475		4	55.0

●SUS430保管庫：引き違い鉄戸・ガラス鉄枠

型番	外寸法(mm)			1マス内寸法			棚板	重量(kg)
	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)		
STJ4-7	900	400	720	860	341	660	1	29.0
STJ5-7		500			441		1	32.0
STJ4-11		400	990		341	2	38.0	
STJ5-11	500	441			2		42.0	
STJ4-7W	1800	400	720		341	660	2	50.0
STJ5-7W		500			441		2	55.0
STS4-7	900	400	720	860	660	1	24.0	
STS5-7		500				441	1	26.0
STS4-11		400	990		341	2	32.0	
STS5-11	500	441			2		36.0	
STS4-7W	1800	400	720		341	660	2	43.0
STS5-7W		500			441		2	48.0

●SUS430保管庫：引き違い総ガラス戸

型番	外寸法(mm)			1マス内寸法			棚板	重量(kg)
	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)		
STG4-7	900	400	720	860	356	660	1	25.0
STG5-7		500			456		1	28.0
STG4-11		400	990		356	2	33.0	
STG5-11	500	456			2		37.0	
STG4-7W	1800	400	720		356	660	2	47.0
STG5-7W		500			456		2	52.0

●SUS430保管庫：オープン

型番	外寸法(mm)			1マス内寸法			棚板	重量(kg)
	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)		
STO4-7	900	400	720	860	660	1	16.0	
STO5-7		500					498	1
STO4-11		400	990		398	2	22.0	
STO5-11	500	498			2		26.0	

●SUS430保管庫オプション：ベース

型番	外寸法(mm)			1マス内寸法			棚板	重量(kg)			
	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)	間口(W)	奥行(D)	高さ(H)					
STB4-O6	900	380	60	-	-	-	3.1				
STB5-O6		480					3.3				
STB4-O6W	1800	380					4.3				
STB5-O6W		480					4.5				
STB4-O6K	900	380					190	-	-	-	4.7
STB5-O6K		480									5.2
STB4-O6WK	1800	380	6.5								
STB5-O6WK		480	7.0								

■保証の明細

お使いの当社製品が取扱説明書の注意書による正常なご使用状態のもとで不具合が発生した場合、下記保証期間をご参照の上、購入店又は下記記載のお問い合わせセンターへご連絡ください。

1.保証項目・期間

保証期間は、一般のオフィスまたはご家庭において通常の使用を想定して定めたものです。24時間、年中無休での業務やこれに準ずる過酷な使用での保証期間ではありません。

対象部位	不具合内容	保証期間
外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部分の変・褪色	1年
機構部・可動部	スライド機構・扉の開閉・錠前の故障	2年
構造体	強度・構造体に係る破損	3年

※保証項目は、日本国内においてのみ有効とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については有償とさせていただきます。

2.保証対象外

保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・お買上げ後の輸送、移動時のお取扱いが不適当なために故障・損傷
- ・誤用・乱用及び取扱不注意による故障・損傷
- ・不当な修理または改造等使用者の責任に帰すると認められる故障・損傷
- ・火災、地震、水害、その他の天災地変及び異常電圧による故障・損傷

■お問い合わせ先

製品に関するご質問は、表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店にお寄せください。

ステンレス保管庫 組立説明書

この度は、当製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

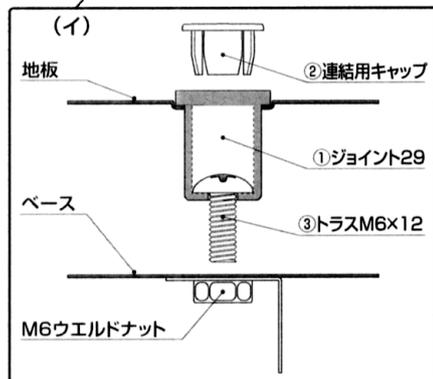
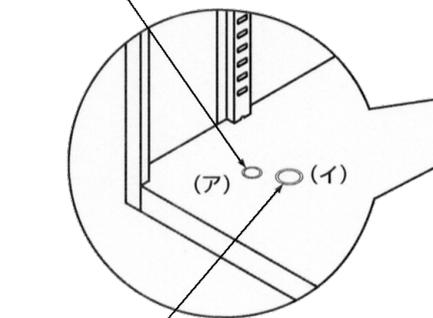
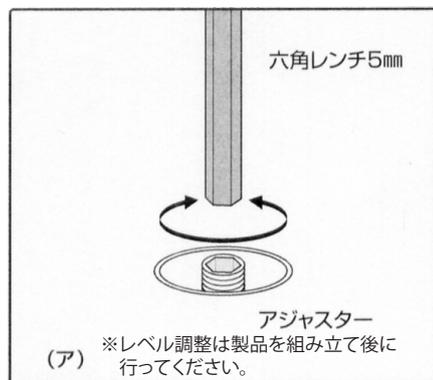
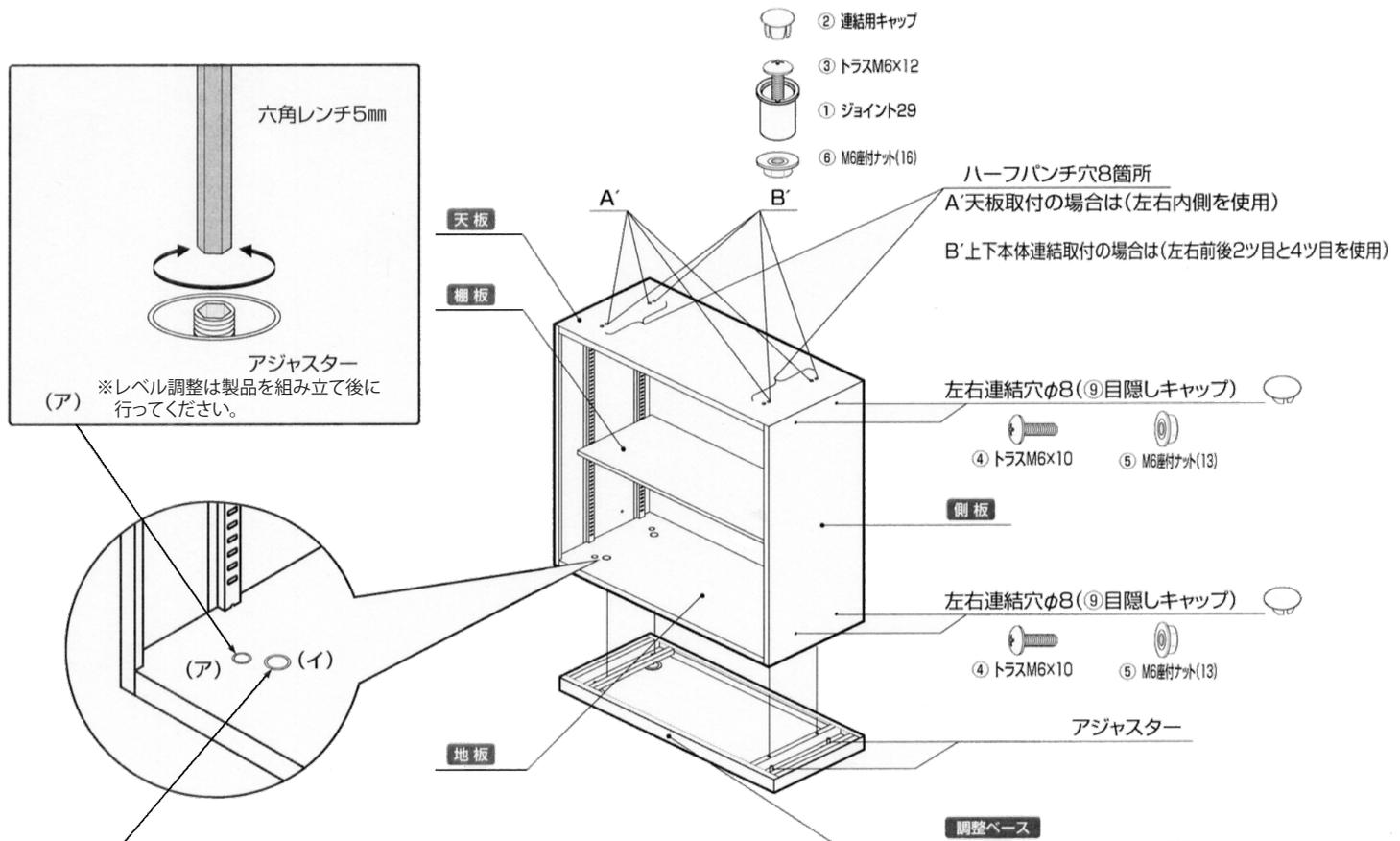
◎施工(連結)前に必ずお読み下さい。

製品により部品が異なるため、「部材・部品一覧」に沿って部品のご確認をして頂き作業を進めて下さい。

◎工具が必要です。

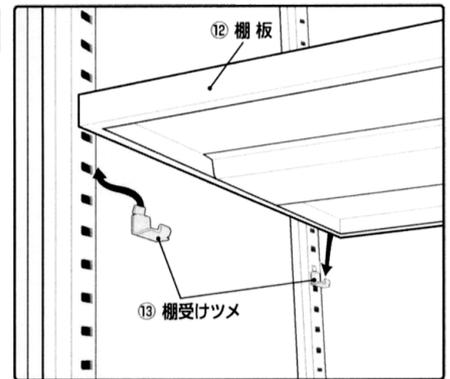
施工(連結)に際しては、プラスドライバー、六角レンチ5mm、スパナ10mm等の工具が必要となります。

施工の際は必ず、手袋等の保護具を着用してから作業してください。



棚板の取り付けかた

- 1 棚受金具を、側板内面の溝に取り付けます。
- 2 棚板を棚受金具にひっかけるように置きます。



■付属部材・部品早見表

(施工前に部材・部品をご確認下さい)

部材・部品		トラス M6×10		トラス M6×12		M6 座付ナット (φ13)		M6 座付ナット (φ16)		ジョイント29		目隠し キャップ (φ8)		連結用 キャップ (φ15)		棚板		棚受けナツメ	
																			
		品名・品番		左右連結用	上下連結用	左右連結用	上下連結用	左右連結用	上下連結用	左右連結用	上下連結用	左右連結用	上下連結用			0内はセット数			
オープン	STO4(5)-	7	4	4	4	4	4	4	4	8	8	1	4(1)						
		11	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
スチール引違い	STS4(5)-	7	4	4	4	4	4	4	4	8	8	1	4(1)						
		11	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
		7W	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
両開き戸	STH4(5)-	7	4	4	4	4	4	4	4	8	8	1	4(1)						
		11	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
		18	4	-	4	-	-	-	16	4	4	4	16(4)						
枠付ガラス引違い	STJ4(5)-	7	4	4	4	4	4	4	4	8	8	1	4(1)						
		11	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
		7W	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
総ガラス引違い	STG4(5)-	7	4	4	4	4	4	4	4	8	8	1	4(1)						
		11	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
		7W	4	4	4	4	4	4	4	8	8	2	8(2)						
ベース	STB4(5)-	06/06W	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
足付ベース		06K/06WK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

■組立方法

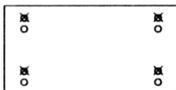
1.ベース(記号S)と本体の上下連結方法

- (1)本体の地板部に、本体に付属のジョイント29(樹脂×4個)を大きい方の穴(イ)4箇所に取り付けます。
- (2)本体をベース(H)に乗せ、本体に付属のトラスネジ(M6×12/4個)を取り付けたジョイント29に差し込み、締め付けてベースと本体を連結します。
- (3)本体とベースを連結後、ジョイント29の穴に連結用目隠しキャップ(φ15)で蓋をします。(※連結用目隠しキャップ φ15はジョイント29の穴と(ア)のアジャスター調整用穴を塞ぐのにも使用します)
- (4)本体の水平レベル調整は、本体地板部の外側の穴(ア)(小径4箇所)から六角レンチ5mmを使用してベースのアジャスターを回転させて、高さの調整を計り水平を確保します。

2.本体と本体の上下2段積み連結方法

【上記1.の方法で下段(本体+ベース)の連結後にの本体を乗せて連結する場合】

後

- (1)下段の本体の天板部分  に8箇所のハーフパンチ穴がありますが、×印のハーフパンチ穴の4箇所をプラスドライバー等で打ち抜きます。

前

- (2)上段用本体を下段本体の天板部に合わせて乗せます。
- (3)上段本体の地板部に、本体に付属のジョイント29(樹脂×4個)を大きい方の穴(イ)4箇所に取り付けます。
※ジョイント29-59-44は前頁の■付属部材・部品早見表を参考に、使用する品番を確認してください。
- (4)上記(1)で打ち抜いた穴をジョイント29の穴から一致しているのを確認し、本体に付属のトラスネジ(M6×12/4個)を取り付けたジョイント29に差し込み、下段の内側より M6×座付ナット(16)/4個を使用し、締め付けて上下の本体を連結します。

3.本体と本体の左右連結方法(各書庫共通)

- (1)本体左右の側板に4箇所穴が有りますので、隣り合う本体の内側から穴から一致しているのを確認し、本体に付属のトラスネジ(M6×10/4個)と M6×座付ナット(13)/4個を使用し、締め付けて左右の本体を連結します。
(※連結しない場合は側板の穴に 目隠しキャップφ8を取付けて下さい)